

## 標準仕様

工 程	材 料	稀釈割合	所要量	塗回数	乾燥時間		
					工程内	工程間	
上塗り	ダイヤナチュラルフツ ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤) スプレー 刷毛・ローラー	14kg 2kg 1.5~5.5% 0~4%	0.2~0.3kg/㎡ 53~80㎡/セット	2	4時間以上 7日以内	—

\*1 間隔時間は、温度23℃、湿度50%の場合です。冬期、夏期では、温度、湿度によって間隔時間にかんがりの差異がありますので注意して下さい。 \*2 所要量は、下地の形状・状態により変動します。  
\*3 ダイヤナチュラルフツ調合後の可使用時間 春秋:5時間以内 夏:3時間以内 冬:8時間以内 です。 \*4 既存塗膜の劣化や、下地の吸い込みが著しい場合は下塗材(ダイヤガンコシーラーマイルド)を使用して下さい。

塗装する下地の種類や状況に応じて下塗りを選定することができます。

### 外装塗装面仕様(微弾性フィラー)

下地調整		下地に付着している塵、汚れ、油脂類及びレリタンス、エフロ等は完全に除去して下さい。また、現状塗膜の脆弱な部分または浮きや剥離部分は充分除去し、必要に応じて下地補修を行って下さい。						
1	下塗り	ダイヤアクリスエボ 清水	中毛ローラー	16kg 0.8~1.6%	0.6~1.0kg/㎡ 16~26㎡/缶	2	5時間以上	16時間以上
	下塗り	ダイヤアクリスエボ 清水	多孔質ローラー	16kg 0.4~0.8%	0.8~1.0kg/㎡ 16~20㎡/缶	1	—	16時間以上
2	上塗り	ダイヤナチュラルフツ ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤) スプレー 刷毛・ローラー	14kg 2kg 1.5~5.5% 0~4%	0.25~0.35kg/㎡ 46~64㎡/セット	2	4時間以上 7日以内	—

\* 上塗材が弱溶剤の場合の仕様です。 \* 下塗りのスプレーの仕様も可能です。別途仕様書をご確認ください。  
\* ダイヤアクリスエボを中毛ローラーで施工する場合、既存塗膜の劣化状態によっては、透過した弱溶剤による膨潤等の不具合が発生することが考えられます。  
\* 多孔質ローラーでの施工をおすすめしますが、中毛ローラーで施工される場合は2回塗などの措置を講じ、0.6kg/㎡以上の塗布量を確保するようにして下さい。  
\* ダイヤアクリスエボの代わりにダイヤアクリスフィラーもご使用いただけます。 \* 既存塗膜の劣化が著しい場合やセメント系下地の場合は、工程1の前にダイヤガンコシーラーマイルドまたはダイヤワイドシーラーを塗布して下さい。

### アクリスフィラーダンセイ仕様(防水形外装薄塗材E、可とう形外装薄塗材E、防水形複層塗材Eなどの改修)

下地調整		下地に付着している塵、汚れ、油脂類及びレリタンス、エフロ等は完全に除去して下さい。また、現状塗膜の脆弱な部分または浮きや剥離部分は充分除去し、必要に応じて下地補修を行って下さい。						
1	下塗り	ダイヤアクリスフィラーダンセイ 清水	中毛ローラー	16kg 0.8~1.6%	0.6~1.0kg/㎡ 16~26㎡/缶	2	5時間以上	16時間以上
	下塗り	ダイヤアクリスフィラーダンセイ 清水	多孔質ローラー	16kg 0.6~1.0%	0.8~1.0kg/㎡ 16~20㎡/缶	1	—	16時間以上
2	上塗り	ダイヤナチュラルフツ ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤) スプレー 刷毛・ローラー	14kg 2kg 1.5~5.5% 0~4%	0.25~0.35kg/㎡ 46~64㎡/セット	2	4時間以上 7日以内	—

\* 上塗材が弱溶剤の場合の仕様です。 \* 下塗りのスプレーの仕様も可能です。別途仕様書をご確認ください。  
\* ダイヤアクリスフィラーダンセイを中毛ローラーで施工する場合、既存塗膜の劣化状態によっては、透過した弱溶剤による膨潤等の不具合が発生することが考えられます。  
\* 多孔質ローラーでの施工をおすすめしますが、中毛ローラーで施工される場合は2回塗などの措置を講じ、0.6kg/㎡以上の塗布量を確保するようにして下さい。  
\* 既存塗膜の劣化が著しい場合やセメント系下地の場合は、工程1の前にダイヤガンコシーラーマイルドまたはダイヤワイドシーラーを塗布して下さい。

### 鉄部・金属屋根仕様

下地調整		錆、及び劣化した既存塗膜は、電動工具・手工具を用いて除去し、SSPC SP-3 (ISO St3・2種ケレン) まで除錆して下さい。素地に付着しているゴミ、汚れ、油脂類、粉類等は完全に除去して下さい。						
1	下塗り	ダイヤヒスイエボサビ#200A ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤)	14.4kg 1.6kg 0~2%	約0.16kg/㎡ 100㎡/セット	1	—	4時間以上 7日以内
	上塗り	ダイヤナチュラルフツ ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤) スプレー 刷毛・ローラー	14kg 2kg 1.5~5.5% 0~4%	0.2~0.3kg/㎡ 53~80㎡/セット	2	4時間以上 7日以内	—

\* SSPC … Steel Structures Painting Council (アメリカ鉄鋼構造物塗装審議会) ISO … International Standard (ISO 8501-1:1998)

### 窯業セメント系屋根および窯業サイディング仕様

下地調整		ゴミ、ほこり、カビ、藻等は、きちんと除去して下さい。洗浄は高圧水洗浄ができない場合は、水を流しながらデッキブラシ等で清掃して下さい。洗浄後は十分に乾燥させて下さい。旧塗膜が劣化して、浮いたり、割れたり、膨れたりしている場合はきちんと除去して下さい。溝の部分、重ね箇所などに急に清掃して下さい。						
1	下塗り	ダイヤガンコシーラーマイルド	A液(基 剤) B液(硬化剤)	14kg 1kg	0.1~0.3kg/㎡ 50~150㎡/セット	1~2	2時間以上 3日以内	2時間以上 3日以内
	上塗り	ダイヤナチュラルフツ ダイヤシンナーN	A液(基 剤) B液(硬化剤) スプレー 刷毛・ローラー	14kg 2kg 1.5~5.5% 0~4%	0.25~0.35kg/㎡ 46~64㎡/セット	2	4時間以上 7日以内	—

\* 厚形スレート瓦、コンクリート瓦、アスファルトシングル及び金属系屋根瓦の改修には適用できません。 \* フッ素エナメルおよびアクリルシリコンエナメル面の改修についてはご相談下さい。  
\* 窯業セメント系屋根の水切り部でコンクリート、カーベットの上下の重なり部分が塗料でつまっている場合は必ず皮スキ・カッターなどを用いて縁切を行って下さい。

### ■ 施工・管理上の注意

- セメント質下地は、表面の含水率が10%以下(pH10以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要で。
- 材料が付着乾燥しやすくと取れやすいため、塗布面周辺の養生を完全にに行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残ります。
- コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
- 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。
- 金属下地及び釘頭などの上に施工する場合、必ず防錆処理を行って下さい。
- 施工にあたっては同一ロット、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中で塗り継ぎは色違いやムラの原因になります。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後、降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
- 施工後24時間以内は降雨、結露等の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
- 低温、高湿度、風通しの悪い場合に白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
- 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
- 工程間隔時間は充分取って下さい。
- 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
- 材料の有効期間は密封保存で6ヶ月以内ですが、早めにご使用して下さい。

- 材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
- シーリング材の上に施工する場合は、シーリング材の種類、材質によって汚染する、または不適合が発生することがあります。
- 塗装下地の差によって、塗布量が変わる場合があります。
- 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認ください。

### ■ 安全衛生上の注意

- 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
- 取扱い後は、手洗い及びうがいを充分に行って下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 作業中・作業後は充分換気を行って下さい。
- 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
- 臭い、蒸気等を吸い込んだら気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認ください。

**DIA** 永く美しく守る

# ダイヤナチュラルフツ



**株式会社 ダイフレックス**  
DYFLEX

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル

☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021

URL <http://www.dia-dyflex.jp>

\* 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取扱店

**株式会社 ダイフレックス**  
DYFLEX



# ダイヤナチュラルフッソ

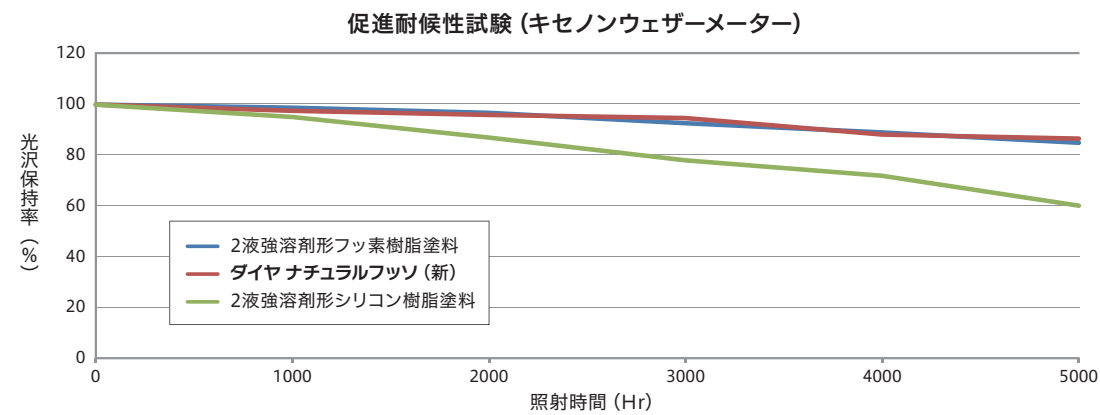
超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドフッ素樹脂塗料 (柔軟形)

優れた耐候性を持つフッ素樹脂塗料に柔軟性をもたせ、最新のラジカルコントロール技術により、塗膜の劣化要因を制御して従来の弱溶剤形フッ素樹脂塗料の枠を超えた耐候性能を実現しました。一般外壁から鉄部・屋根への塗装まで広範囲な用途に使用できます。

## 高耐候性

塗装後の美しい仕上がりをさらに永く保ちます。

弊社、強溶剤系フッ素樹脂塗料に匹敵する耐候性能を実現しました。次の修繕塗装工事までの時間をさらに長く計画したい方にお勧めです。(20年を超える修繕塗装計画をお考えの方にお勧めです。)

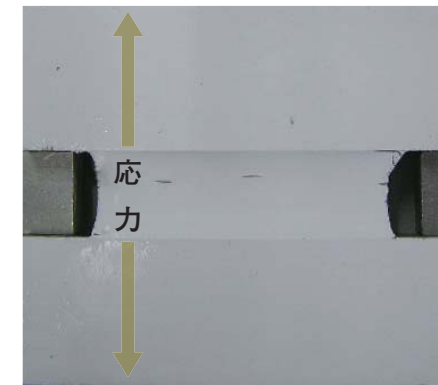


## 柔軟性

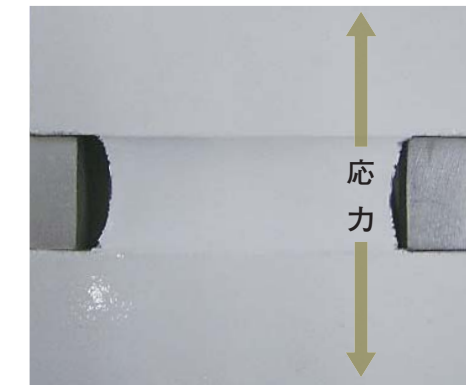
ひび割れしにくい塗料です。

柔らかいシーリングの上に塗られた塗膜は下地の動きによりひび割れが発生しやすい状況にあります。従来型ナチュラルフッソの超低汚染性を維持しつつ、柔軟性をもたせることにより、シーリング材に塗ってもひび割れしにくくなりました。防水形塗料の上塗りにも適用可能です。

### 伸長時ひび割れ試験



従来の弱溶剤形フッソ  
20%伸長時に、ひび割れが発生



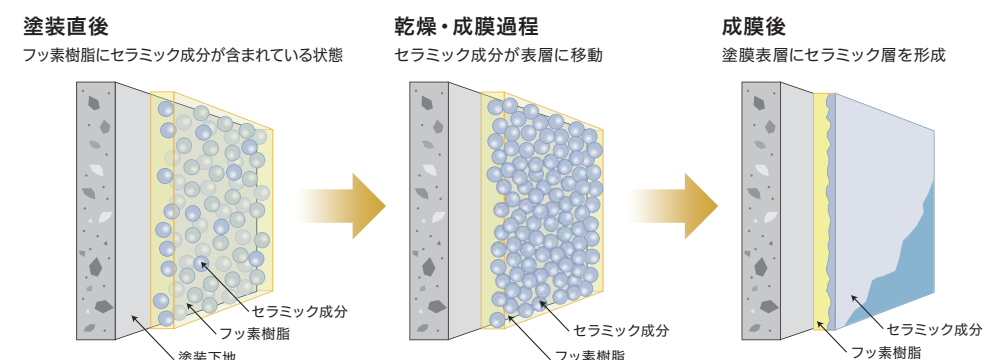
ダイヤナチュラルフッソ  
40%伸長時も、ひび割れが発生しない

## 低汚染性

汚れにくい性質の塗料です。

最新のセラミックハイブリッド技術により、静電気を帯びにくく薄い水の膜が塗料表層を覆っている状態を作ります。埃や塵が付着しても、雨水とともに自然に洗い流され、壁が汚れにくい設計です。また、防カビ性も高く、壁に付着するカビに対して高い抵抗力を発揮し発生を抑制します。

### セラミックハイブリッド塗料の塗膜構成



## 安全性

環境と人にやさしい塗料です。

鉛を使用していない為、環境にやさしく安全性に優れています。また、強溶剤形塗料に比べ低臭で人にもやさしい塗料です。

